創立40周年
記念コンサート
Vol.2

2023
10.22
sun

ASAO PHILHARMONIC ORCHESTRA

しんゆり・芸術のまち　音楽のまち・かわさき

麻生フィルハーモニー管弦楽団

ベートーヴェン　「レオノーレ」序曲 第3番 op.72b
ブルックナー　交響曲第5番 変ロ長調（ノヴァーク版）

第77回定期演奏会
第39回麻生区文化祭参加

会　場 ／ 麻生市民館ホール
14:00開場（友の会は13:45開場）／14:30開演
［入場料 全席指定 1,000円（税込）］

チケット前売　2023年5月7日（日）発売
- チケットぴあ　https://t.pia.jp/　Pコード 239-677
- マイタウンチケットセンター（窓口販売／新百合ヶ丘マプレ1F 写真工房「彩」内）
- 京浜楽器百合丘店　☎044-966-5121

■主催／麻生区文化協会、麻生フィルハーモニー管弦楽団　■共催／川崎市、川崎市教育委員会　■協賛／川崎信用金庫
■後援／「音楽のまち・かわさき」推進協議会、NPO法人 しんゆり・芸術のまちづくり

◎お問合せ　info@asaophil.org　◎公式サイト　https://asaophil.org/

プロフィール

指 揮 | **田部井 剛**
Tsuyoshi Tabei

早稲田大学商学部卒業、東京音楽大学指揮科研究生修了、東京芸術大学指揮科卒業。

芸大在学中に、日本フィルを指揮し、巨匠エリックハイドシェック氏と、デラノワ作曲「五月の協奏曲」を共演（日本初演）。これまでに、新日本フィル、東京フィル、群馬交響楽団、東京佼成ウィンド等を指揮。ハイドシェック氏とは共演を重ね、2005 年のカメラータジオンとのライヴ録音が、仏アンテグラル社よりリリースされている。2006 年には、チェコの名門、ターリヒ室内管とモーツァルトの交響曲をレコーディング。またピアニストとしても非凡な能力を発揮し、ウィーンフィル首席チェロ奏者故ドレシャル氏を始めとする著名なアーティストと共演を重ねている。2020 年には、アンドレカプレ編曲による、ドビュッシーの「海」、ピアノ二台六手版を OTTAVA 社よりリリース、レコード芸術特選盤となり、高い評価を得ている。

麻生フィルハーモニー管弦楽団

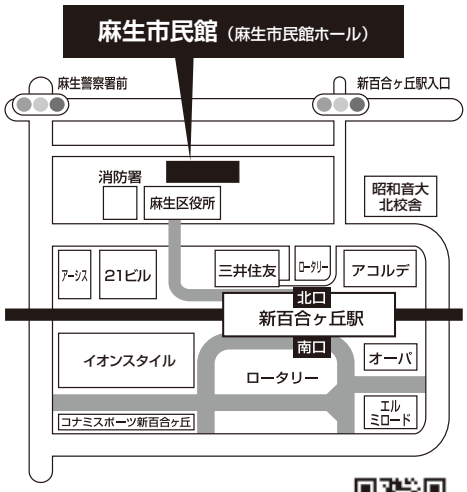
麻生フィルハーモニー管弦楽団は、麻生区が誕生してまもなくの1983年に発足しました。創立にあたっては、プロアマを問わず多くの愛好家が集まり、地元にゆかりあるプロの演奏家の方々にもご尽力いただき、その発足は大きな話題となりました。そして今日まで企画から運営までのすべてを団員が行い地域に根差した活動を心がけてまいりました。

1996年には「川崎市文化賞」を受賞、2023年には創立40周年を迎えました。現在は年2回の定期演奏会の他に『麻生音楽祭』ファミリーコンサート、『ミューザ川崎市民交響楽祭』、『かわさき市民第九コンサート』への出演、と活動の場を広げています。団員は大学生からシニア世代と年齢層は幅広く、その多くは麻生区及び周辺在住ですが、遠方から通う団員も多く練習への出席率が高い活気あふれるオーケストラです。

創立以来、音楽監督・常任指揮者を置かず国内外でご活躍の諸先生方、さらにはプロの演奏家による技術指導もいただきながら、各々が精進に努めています。

Access

麻生市民館ホール（小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩3分）
※お車でのご来場はご遠慮下さい。



麻生市民館バリアフリー情報

■ 公式サイト **https://asaophil.org/**　これまでの演奏会の記録、友の会のお得な特典、団員募集のご案内など、公式サイトをぜひご覧ください。

ご来場にあたってのご注意とお願い

麻生フィルハーモニー管弦楽団では、国や自治体、会場施設のガイドライン等に沿い、感染予防と拡大防止のための対策を実施した上で演奏会を開催しております。

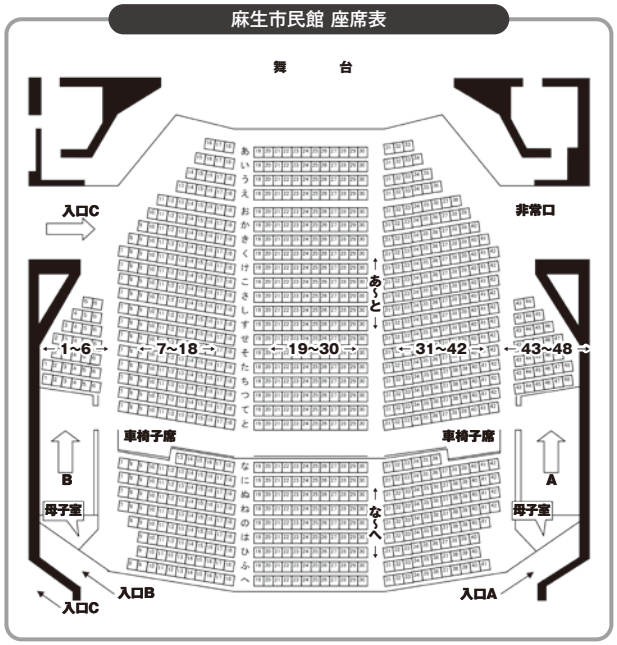
■ご来場のお客様へのお願い

＊本公演は指定席です。開場前の混雑緩和のため開場時間以降のご来場をお願いします。

＊今後、国等から示される感染症対策の方針等に留意し、基本的な感染対策にご協力くださるようお願いします。

■その他のお知らせとお願い

＊やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更となる場合があります。チケットは公演中止の場合を除き払い戻しはいたしません。

＊未就学のお子様の来場はご遠慮ください。

麻生市民館 座席表